

平成29年度 上半期収支状況

一般会計、特別会計などの平成29年度上半期（4～9月）分の収支状況は次のとおりです。

平成29年9月30日現在

| 区分 | 当初予算額 | 補正額 | 予算現額 | 収入済額 | 支出済額 |
|--------------|-------------|--------------|---------------|--------------|--------------|
| 一般会計 | 317億5,000万円 | 34億4,042万8千円 | 351億9,042万8千円 | 80億4,673万8千円 | 83億2,629万8千円 |
| 国民健康保険特別会計 | 27億8,500万円 | 1億143万5千円 | 28億8,643万5千円 | 10億9,874万8千円 | 10億2,759万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1億3,660万円 | 573万3千円 | 1億4,233万3千円 | 4,312万6千円 | 2,879万5千円 |
| 介護保険特別会計 | 16億5,000万円 | 1億3,166万6千円 | 17億8,166万6千円 | 8億7,846万8千円 | 6億2,060万8千円 |
| 市場事業特別会計 | 3,340万円 | 0円 | 3,340万円 | 1,994万9千円 | 1,683万1千円 |
| 漁業集落排水事業特別会計 | 3,500万円 | 3,900万円 | 7,400万円 | 2,006万1千円 | 642万円 |
| 公共下水道事業特別会計 | 2億8,200万円 | 747万8千円 | 2億8,947万8千円 | 1億5,901万6千円 | 5,939万9千円 |

| 企業会計区分 | | 予算現額 | | 収支済額 | |
|----------------|-----|---------|--------------|--------------|--|
| 水道事業会計 | 収益的 | 収入 | 6億2,879万7千円 | 1億8,983万6千円 | |
| | | 支出 | 6億2,411万3千円 | 7,232万円 | |
| | 資本的 | 収入 | 16億5,328万7千円 | 1,151万1千円 | |
| | | 支出 | 18億7,395万4千円 | 3億971万6千円 | |
| 病院事業会計 | 収益的 | 収入 | 21億1,246万7千円 | 9億4,927万7千円 | |
| | | 支出 | 21億1,246万7千円 | 10億3,271万6千円 | |
| | 資本的 | 収入 | 3,886万7千円 | 2,340万8千円 | |
| | | 支出 | 3,886万7千円 | 1,667万4千円 | |
| 訪問看護ステーション事業会計 | 収益的 | 収入 | 4,801万円 | 2,135万円 | |
| | 支出 | 4,801万円 | 2,073万3千円 | | |

【水道事業】

上半期の給水収益は、予算執行率52%で震災前と比較し92%と緩やかではありますが回復傾向にあります。また、町独自支援として前年度に引き続き給水装置設置費の補助を行っていますが、前年比45%、223万円の支出となっています。工事請負費は、繰越工事を含めた予算総額14億7,000万円に対し2億1,000万円、14%の執行に留まっていますが、下期において配水管布設や既設管撤去などの工事の発注が予定されています。

【病院事業・訪問看護事業】

本年度の病院事業は、入院病床90床、外来診療科10科および透析診療などにより業務を行っています。患者数の状況は、9月末現在で前年同月と比較すると外来患者数は974人の増、入院患者数は2,639人の増となっています。病床稼働率が前年より増加しているものの、経費などの医業費用も増加していることから、今後も医業収益の増に向け経営努力を行っていきます。訪問看護事業においては、利用者数、収支ともに前年度より減少の傾向にあることから、今後の事業の安定化に向け利用者確保に努めます。

平成28年度 訪問看護ステーション事業会計

平成28年度は、入院治療などの必要が生じた利用者の南三陸病院での支援体制が整ったことなどにより、利用者が減少しており、年間延べ訪問回数が6,924回、実利用者数が931人となっています。収支では、事業収益が4,578万7千円、事業費用が4,299万9千円となり差引278万8千円の純利益が生じました。これにより、年度末の利益剰余金は1,544万1千円となりました。

▶訪問看護ステーション業務状況

| | |
|--------------|--------|
| 年間実利用者数 | 931人 |
| 延べ訪問回数 | 6,924回 |
| 1人あたり月平均利用回数 | 7.4回 |

▶訪問看護ステーション決算状況

| 区分 | 項目 | 決算額 |
|------|-------|-----------|
| 事業収益 | 事業収益 | 4,529万6千円 |
| | 事業外収益 | 48万8千円 |
| | 特別利益 | 3千円 |
| | 合計 | 4,578万7千円 |
| 事業費用 | 事業費用 | 4,299万9千円 |
| | 事業外費用 | 0円 |
| | 特別損失 | 0円 |
| | 合計 | 4,299万9千円 |
| 純利益 | | 278万8千円 |

▶患者の地域別割合

| 志津川地区 | 歌津地区 | その他 |
|-------|-------|------|
| 85.9% | 13.9% | 0.2% |

▶利益剰余金

| | |
|---------|-----------|
| 利益積立金 | 186万9千円 |
| 繰越利益剰余金 | 1,357万2千円 |
| 資本合計 | 1,544万1千円 |

平成28年度 病院事業会計決算

平成28年度は、新病院の業務が本格化し、医療提供体制の充実とともに住民サービスの向上を目標に事業を開きました。入院患者数は28,139人で119.7%の増、外来患者数は48,760人で11.3%の増となっています。収益的収支（経営の会計）においては、病院事業収益は、17億4,451万1千円、病院事業費用は20億1,907万6千円で2億7,456万5千円の純損失が生じました。資本的収支（施設整備の会計）においては、出資金4,064万4千円を財源に企業債の償還に充てました。また、地域医療復興補助金1億9,136万円や繰越工事資金などを医師官舎建設工事および医療機器整備などの建設改良費に充てました。

▶業務状況

| 区分 | 総数 | 1日平均 |
|-------------|---------|--------|
| 入院患者数 | 28,139人 | 77.1人 |
| 外来患者数 | 48,760人 | 200.7人 |
| 休日・夜間の救急患者数 | 1,131人 | 3.1人 |

▶収益的収入および支出（経営の会計）

| 区分 | 項目 | 決算額 |
|------|-------|--------------|
| 事業収益 | 医業収益 | 11億3,921万9千円 |
| | 医業外収益 | 6億436万5千円 |
| | 特別利益 | 92万7千円 |
| | 合計 | 17億4,451万1千円 |
| 事業費用 | 医業費用 | 19億1,724万4千円 |
| | 医業外費用 | 9,481万6千円 |
| | 特別損失 | 701万6千円 |
| | 合計 | 20億1,907万6千円 |
| 純損失 | | 2億7,456万5千円 |

▶資本的収入および支出（施設・設備整備の会計）

| 区分 | 項目 | 決算額 |
|----|---------|-------------|
| 収入 | 出資金 | 4,064万4千円 |
| | 補助金 | 1億9,136万円 |
| | 基金積立金利息 | 1千円 |
| | 合計 | 2億3,200万5千円 |
| 支出 | 建設改良費 | 2億2,353万5千円 |
| | 企業債償還金 | 1億4,066万8千円 |
| | 基金積立金 | 1千円 |
| | 合計 | 3億6,420万4千円 |

▶内部留保（流動資産・流動負債）などの状況

| |
|---------|
| 平成28年度末 |
| 内部留保 |